

週報

2021年度 教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

<先週の説教から>

『詩編 16—命の道を教えてください』

詩編 16：1～11 使徒言行録 2：24～32

毎月の最後の礼拝では詩編を共に読み進めています。本日は詩編16編です。もともと、詩編の多くは一人の信仰者の祈りや歌、信仰告白が元となって、それが聖所での礼拝や祭儀、巡礼の時などに用いられるようになったものです。この詩編16編がどのような状況で語られたのかは色々な説が言われているのですが、最もなるほどと思われたのは、他の宗教を信じていた人が主なる神様を信じるようになったことを、礼拝に集っている会衆の前でその信仰を告白している言葉ではないかというものです。確かに1節「神よ、守ってください、あなたを避けどころとするわたしを。」という祈りで始まり、「主に申します。『あなたのほかにわたしの幸いはありません。』」（2節）と。そして次には「聖なる人々（＝信仰者たち）、わたしの愛する尊い人々（＝会衆や家族等）に」申しますとして『ほかの神の後を追う者には苦しみ加わる。わたしは血を注ぐ彼らの祭りを行わず、彼らの神の名を唇に上らせません。』と告白しています（3～4節）。これらの言葉は、主なる神様と会衆に向けた《誓いの言葉》ではないでしょうか？ それは、私たちも受洗を決意し、礼拝の洗礼式に於いて、ひとり一人神様のみ前で自らの信仰を告白して、誓いの言葉を述べるのと同じなのです。

ここで『ほかの神の後を追う者には苦しみ加わる』と告白しているように、彼にとって、今まで他の神々に拝んでいた人生はどんどん苦しくなっていくだけの日々であったと。多くの宗教が、入るときには甘言を駆使し、あたかもすべての悩みや問題が一気に解決するかのように語り、だますようにして人々を誘い込みます。しかし一旦その宗教に入ったならば、様々な縛りと犠牲とを強いるのです。そして退会しようとするすると脅され呪われます。そこには苦しみしかない。

ただ、そのような苦しい経験を経た後、主なる神様と出会うことができた幸いを「主はわたしの運命を支える方。測り縄は美しい地を示し、わたしは輝かしい嗣業（＝土地）を受けました。」（5～6節）と告白しています。人生の紆余曲折を経て、ようやく「心は喜び、魂は踊ります。からだは安心して憩う」（9節）ことができる場所、即ち、神様の御許（みもと）に導かれたと喜んでいるのです。

この信仰に達した人だからこそ、最後の見事な信仰告白の言葉を語ることができたと言い得ます。即ち「あなたはわたしの魂を陰府に渡すことなく、あなたの慈しみに生きる者に墓穴を見させず、命の道を教えてください。わたしは御

顔を仰いで満ち足り、喜び祝い、右の御手から永遠の喜びをいただきます。」（10～11節）です。

この言葉は、新約聖書になって、イエス様の復活とそのイエス様を信じて生きた信仰者たちの復活への希望を預言している言葉として読まれるようになりました。その良き例が、使徒言行録2章に残されているペテロの説教です。教会が誕生した、まさにペンテコステの礼拝で語られた説教の中に、キリストの復活を指し示す言葉として引用されています。しかも二回も。また、同じく伝道者パウロの説教の中にも、イエス様の復活を論証する聖句としてこの箇所が引用されているのです（使徒言行録13章35節）。

この詩編16編の信仰者は、キリストの復活については全く知らなかったことでしょう。しかし、神様と出会うことができた喜びや平安は、たとえ死が自分に訪れて来ても、消え去ることはない！神様との親しき交わりは死をも超えて、途絶えることはないという確信は、まさにイエス様の福音の神髄であり、私たち信仰者に与えられる《復活信仰＝永遠の生命》へと導いてくれる聖書の言葉なのです！

【今週の集会】

●聖書研究・祈禱会 I. 6月9日（水）20：00
II. 6月10日（木）10：30

聖書：エゼキエル書
祈禱主題：花の日・子供の日を覚えて
担当者：（水）（木）
祈る人：伊藤さん 茨木さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 22	女 55	計 77
祈禱会 I.	男 5	女 3	計 8
祈禱会 II.	男 3	女 7	計 10
日曜学校	幼稚科 10	小中科 16	計 26

【次週礼拝】

6月13日（日）
聖書：イザヤ書 26：14～18
ヨハネの黙示録 20：1～6
説教：「黙示録58 — 千年間の猶予」
武田真治 牧師

讚美歌：157、32、364、540、88

【次週当番表】

司式：長老 奏楽：礼拝：長老
献金：受付：
会堂準備：

看板：週報：お花：

【次週集会予定】 礼拝前：・求道者会 ・聖書輪読会
礼拝後：

2021年 6月 6日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>